

ほうきさん

2014年

10月



棕本673 存仁寺

— 平和な世界築くために —

多数の民間人を含む、尊い命が犠牲となつたアジア・太平洋戦争が終結して、今年で六十九年になります。悲惨な戦争は二度と起こすまいという願いを持つて、ここ千鳥ヶ淵に参集した私たちは、戦争で犠牲となられた国内外のすべての方々に対し、心より追悼の意を表します。そして、ご遺族の方々の心に消えることのない悲しみを、あらためて私どもの心に深く刻みます。世界では今もなお各地で紛争が起り、戦火の絶えことがあります。世界歴史上、世界各地で悲惨な戦争がしばしば繰り返されてきましたが、それを歴史の教訓とするところなく、私たちは争いを繰り返しているのです。この止むことのない世界の争いの根本的な原因は、理性では克服することのできない、人間の自己中心的なあります。『煩惱成就のわれら』と親鸞聖人が述べられたように、どこまでも根深い煩惱と愚かさに根差しているのが人間といふ存在なのです。そういう私たちではありますが、阿弥陀如来の智慧の光に照らされ、その愚かさに気づかされるのです。そして、おのれの内なる愚かさに気づかされた私たちは、現実に生きるこの世界において、常に過去の歴史を学び、愚かな過ちを再びおかすことのないよう、また自己本位で排他的なあり方に厳しい批判的な目を持ち、この地上世界に平和が実現するよう努めるべきであります。縁起の真理に目覚められた釈尊は「一切の生きとし生けるものは、幸福であれ、安穏であれ、安樂であれ」と願つておられます。この世界に存在する生きとし生けるものは私たち凡夫の計らいを超えて、縁起によつて互いに深く関わりあつてゐるのです。釈尊から二千五百年隔てた私たちの願いもまた、私たち生きとし生けるものすべてが、戦争のない安穏な社会で、皆ともに幸せに生きていくことがあります。この普遍の理想を実現するたう愚かな争いをこの地球上からなくすことこそ、私たちすべてが有すべき目標であることを互いに確認いたしましょう。

〔梅原真隆〕
南無阿弥陀仏

大悲回向の
念仏せよ
ただ念仏せよ

二〇一四(平成二十六)年九月十八日

浄土真宗本願寺派 総長 石上智康

「ただ念仏せよ 念仏せよ 大悲回向の 南無阿弥陀仏」
「火宅無常」の世の中で、私たちは損得の計算をして「どうせ……しても」などと言葉を発し、自分のやる気のなさを正当化して今を適当に生きているのかもしれません。あろうことか他者に対しても「どうせ……しても」といい、身勝手な自分自身の価値観に他人者を巻き込んだりしています。そうではなく、人としてのいのちを「せつかく恵まれ生まれてきた」のです。それぞれのご縁の中で精一杯生きていかなければ、いのちを粗末にしていることになります。「お念仏をよろこんで生きていく」ことは、智慧と慈悲を喜びながら、「せつかく恵まれ生れてきた」のです。それぞれのご縁の中で精一杯生きることにも死すことにも執着しない姿かもしれません。氏の辞世の句は「生きるよし 死するまたよし生死の 峠にたちて ただ念仏する」だそうで、今月の言葉に通じます。

二〇一四年法語カレンダー 「心に響く言葉」 より

過去から現在に至るまでの、あらゆる戦火で犠牲になられた方々の心の無念さに、私たちはあらためて思いを寄せ、武器によつては世界の平和、人類の幸福はもたらされないことを再度、共に自覚し、恒久の平和を目指すことを、今、ここに、あらためて誓いましょう。このことこそが、戦禍で亡くなられた方々を追悼することのまことの意味であります。尊い命が失われた歴史を後世に語り継ぎ、それを教訓として自他共に心豊かに生きることのできる眞の平和をこの世界に実現するために、今年もまた、この日に私たちは「世の中安穏なれ」との願いをこめて、日本各地で平和の鐘を響かせます。「響流十方」(こうるじっぽう)と響きわたるよう、この願いを世界に広げてまいりましょう。

10月の行事

1日(水) 6時30分 おあさじ



19時30分 コーラス

9日(木)～10日(金) 秋季永代経法要

13日(月) 10時 日曜学校・子ども会

16日(木) 6時30分 おあさじ

宗派・教区・鈴鹿組関連

10月2(木)～3日(金) 鈴鹿組仏教婦人会

本山念佛奉仕団

10月11日(土) 延命寺 親鸞聖人750回大遠忌

法要 本堂修復披露

10月13日(月) 鈴鹿組連研 西願寺

「浄土真宗の作法1」

10月19日(日) 養宗寺住職継職法要

二十五日講法要

10月29日(水)教区御同朋をめざす運動研修会

「医療文化と仏教文化」

～仏教が教える健康で長生き～

龍谷大学教授・医学博士

田畠正久さん

10月30日(木) 鈴鹿組僧侶・総代研修

「葬儀について」

東海教区布教大会

模擬葬儀開催のご案内

鈴鹿組僧侶・門徒総代・門徒推進員

婦人会・聞信会・門信徒

日 時 10月30日(木) 存仁寺本堂

内 容 福祉葬祭三重のご協力により

本番さながらの葬儀を行います

音楽の生演奏・

導師は存仁寺住職が勤めます



映像、献花など2部構成で行います

どなたでもお越しください

11月の行事

1日(土) 6時30分 おあさじ

2日(日) 仏教壯年会研修・懇親会

3日(月) 10時 日曜学校・子ども会

5日(水) 19時30分 コーラス



6日(木) 13時30分

無量寿会報恩講法要 羽川俊昭師

16日(日) 6時30分 おあさじ

24日(月) 10時 日曜学校・子ども会

29日(土) 8時30分 すす払い 南組

11月16日(日) 鈴鹿組連研 光明寺

「浄土真宗の作法2」

11月24日(月)～25日(火) 教区総代会

一泊研修会

「ご消息を受けて～門徒を考える～」

本願寺派勸学 浅田恵真さん

会場 ホテルウェルネス鈴鹿路

東海教区布教団「布教大会」(鈴鹿組)

日時 10月30日(木)

会所 存仁寺



13時30分 開会式

13時50分 大竹章和さん

(桑名組 聞光寺)

14時20分(休憩)

14時30分 寺尾俊洋さん

(三重組 延長寺)

15時00分(休憩)

15時10分 加藤正人さん

(桑名組 善徳寺)

15時40分 閉会式

沢山のご参拝 お待ちしています